

※ □内は、ロットNo.表示位置を示します。

■施工される方へのお願い

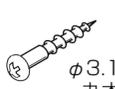
- 取付け前に必ず本説明書をお読みください。
- 本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者が中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

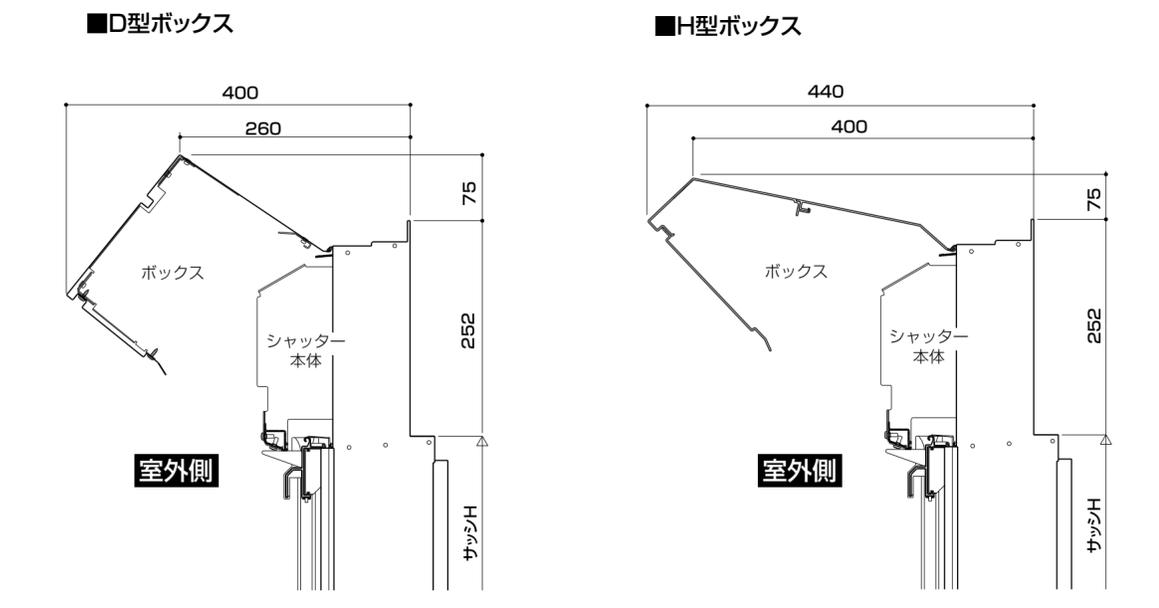
- シャッター本体の脱落や変形による作動不良・雨漏りの原因になるおそれがありますので、下記事項をお守りください。
 - ・本製品は木造用です。躯体が木造であることを確認し、柱等の躯体に取り付けてください。
- 躯体取付けねじは、必ず固定してください。下枠が外側に転び、障子が脱落する等の不具合が発生するおそれがあります。
- 雨漏りの原因になるおそれがあるため、下記事項をお守りください。
 - ・本製品取付け後、サッシ枠と躯体の取合わせ部に防水テープ(別売り)を張ってください。(下図参照)
- 下枠前面の水抜き穴は、モルタル等でふさがらないでください。

■ねじ一覧表

イ	ロ	ハ	ニ	ホ
 φ2.1×32 スクルー釘	 φ3.8×38 皿木ねじ	 φ4×35 皿タッピンねじ	 φ3.1×20 皿木ねじ	 φ3.1×20 丸木ねじ

■取付け順序

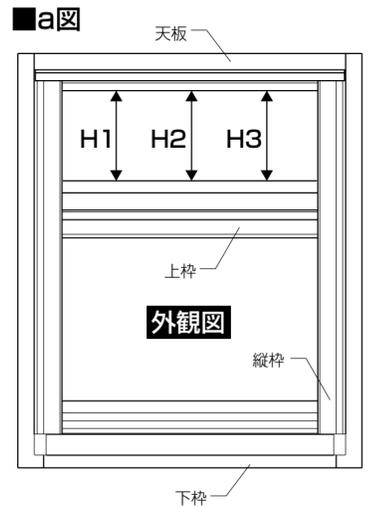
※シャッター本体の施工及びメンテナンスのため、下図のスペースをあけてください。



- ②サッシ枠の水平・垂直を出した後、固定します。
- ※天板・上枠・縦枠は水準器・下げ振り等で水平・垂直を確認し、縦枠にたおれのある場合は、かい物等で調整してください。
 - ※下枠は水準器等で水平を確認し、上下に反りのある場合は、かい物等で調整してください。シャッター作動不良の原因となります。
 - ※躯体と下枠の間に透き間が発生した場合は、必ずかい物等で調整してください。

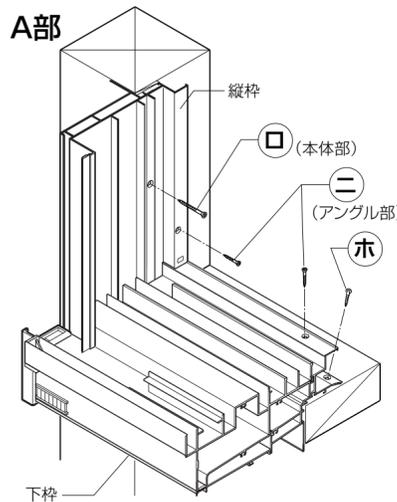
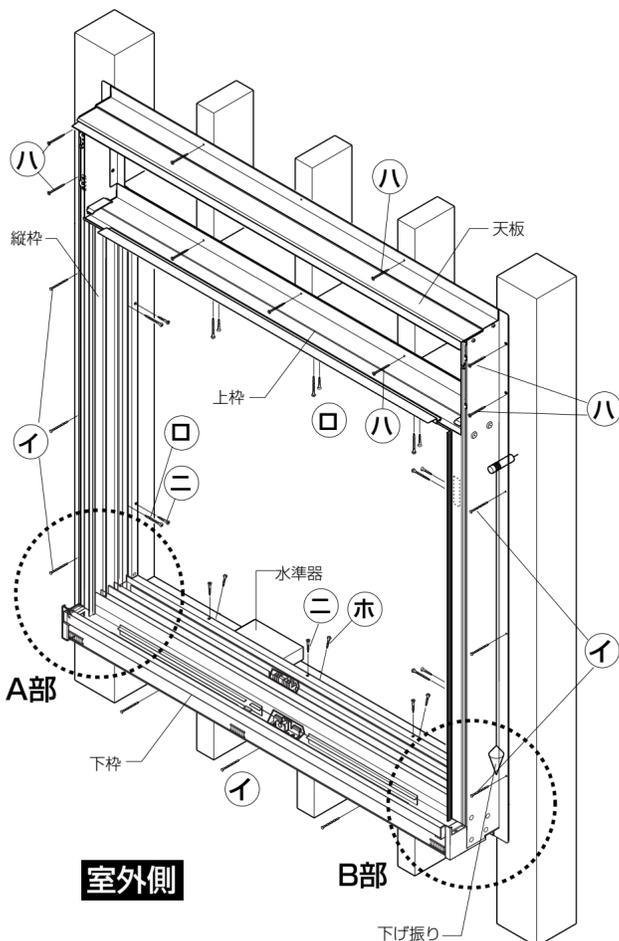
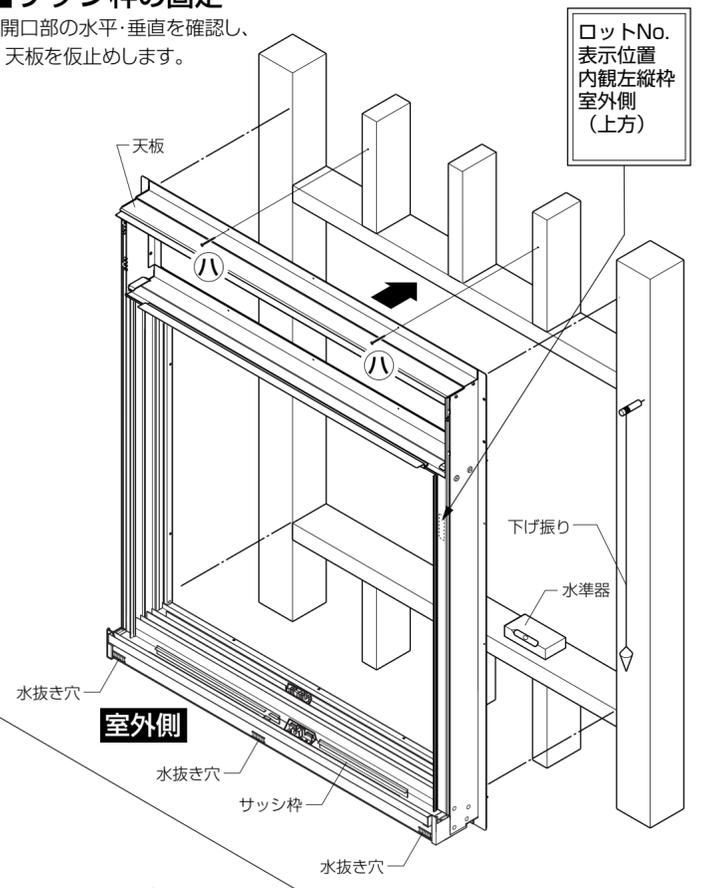
■施工上のお願い

- 本製品のうち、サッシ枠の組立て及び取付けは、一般サッシを施工される方が行ってください。サッシの組立て・取付けは、シャッター(電動)の施工範囲には含まれません。
- シャッター取付け部の開口寸法Hは、正確に出してください。寸法が正確に出ていないとシャッター本体が取り付けられなくなり、製品の取付けや外装工事などがやり直しになるおそれがあります。(a図参照)
- サッシ枠の水平・垂直を正確に出してください。特に下枠の上下の反りがないようにしてください。取付け精度が悪いとシャッター作動不良の原因になり、製品の取付けや外装工事などがやり直しになるおそれがあります。
- モルタル施工の際は、ガイドレール・下枠にモルタルが付着しないよう指導してください。
- モルタルはく離剤は、アルミ表面を傷めますので使用しないよう指導してください。
- シャッター部分の組立て・取付けについては、本体同梱の取付け説明書をご覧ください。



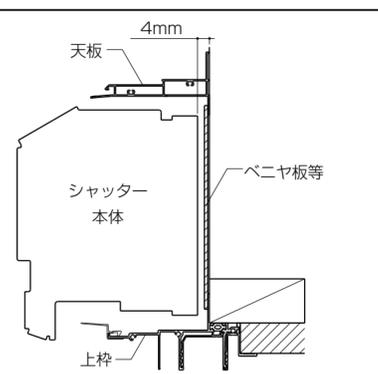
■サッシ枠の固定

- ①開口部の水平・垂直を確認し、天板を仮止めします。



【施工中の防水処理】

- ※本体取付けまで防水が必要な場合は、防水シートを必ず張ってください。
- ※防水シートのかわりにベニヤ板等を使用する場合は、右図要領で取り付けてください。



▲注意

- 躯体取付けねじは必ず固定してください。下枠が外側にころび、障子が脱落する等の不具合が発生するおそれがあります。

▲注意

- 本製品取付け後、サッシ枠と躯体の取合わせ部に防水テープ(別売り)を張ってください。

